



平成31年度採用

職員募集要項



独立行政法人

高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

平成31年度採用職員募集要項

1 採用職種等

1) 障害者職業カウンセラー職

採用予定数	20名程度
職務内容	職業リハビリテーションサービスに係る専門業務
応募資格	2018（平成30）年4月1日において32歳以下の方で、大学卒業程度の学力を有する方。

※ 障害者職業カウンセラー職と事務職は併願による応募が可能です。併願で応募された方（以下「併願者」という。）は、障害者職業カウンセラー職の試験内容を受験していただけます。併願者が、どちらの職種で採用となるかについては、第一次から第三次試験の結果を通じ、当機構において判断いたします。

なお、障害者職業カウンセラー職を専願された場合と、併願された場合において、採用試験の選考における有利不利はございません。

2) 職業能力開発職

採用予定数	20名程度（新卒者）※既卒者（卒業後3年以上を経過した者）及び実務経験者（実務経験3年以上）の方は、「平成31年度採用職員（中途採用）募集要項（職業能力開発職）」を参照願います。
職務内容	離職者及び在職者等に対する職業訓練指導業務並びに職業訓練に関する専門業務
訓練職種	機械・溶接、電気、電子情報、建築
応募資格	2018（平成30）年4月1日において31歳以下の方で、訓練職種に関連する四年制大学の学科を卒業された方（実務経験3年未満）または平成31年3月卒業見込みの方。（工業高等専門学校の場合は、学士の取得が必要です。）

※ 関連学科の例として、機械工学科、生産機械工学科、機械システム工学科、電気工学科、電気電子情報工学科、電気電子工学科、情報通信工学科、建築学科などがあります。

なお、「溶接職種」を希望される方は機械関連の学科が関連となります。

※ 「四年制大学の学科を卒業された方」には、職業能力開発総合大学校長期課程・総合課程及び職業能力開発大学校応用課程を修了された方も対象となります。

3) 障害者職業訓練職

採用予定数	次年度は採用を予定しておりません。
-------	-------------------

※ 障害者職業訓練職につきましては、職業訓練指導員免許未取得者に限り職業能力開発職として募集を行います。入構後は、職業能力開発促進センター等に配属され、職業訓練指導員の基礎を習得した後、人事異動により本人の希望と適性を考慮し障害者に対する職業訓練に従事する可能性があります。

4) 事務職

採用予定数	100名程度
職務内容	機構業務全般にわたる事務（総務、経理、企画等）
応募資格	2018（平成30）年4月1日において32歳以下の方で、四年制大学を卒業した方又は平成31年3月卒業見込みの方

5) 留意事項

- ・ 全職種いずれも採用後の転勤が可能な方（全国にある当機構の施設間において転勤があります）。
- ・ 全職種いずれも応募資格として一定の年齢制限を設けております。これは長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、新規卒者等の特定の年齢層の労働者を対象として募集及び採用を行うためです。
- ・ 既卒の方で、事務職の内定者については、平成30年度途中に採用し、勤務していただくこともあります。

2 待 遇

1) 給 与

職 種	俸 給	地域手当(※2)	総 額
障害者職業 カウンセラー職	205,700 円	30,855 円	236,555 円
職業能力開発職	201,400 円	30,210 円	231,610 円
【参考】指導員養成研修(2年)修了後			
大学卒	225,000 円	33,750 円	258,750 円
大学院卒(採用時)	240,500 円	36,075 円	276,575 円
事 務 職	183,700 円	27,555 円	211,255 円

※1 上記俸給は、平成30年4月新規大卒採用者見込み額です。

※2 上記地域手当は、千葉市で勤務した場合、勤務地により地域手当が異なります(0%~15%)。

※3 俸給は、実務経験等により加算があります。

2) 諸 手 当

扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当 等

3) 昇 給

年 1 回

4) 賞 与

年 2 回(平成29年度実績 4.4カ月)

5) 定 年 等

60歳定年(定年後、希望により65歳まで再雇用制度あり)

6) 勤 務 場 所

- (1) 機構本部(千葉県千葉市)
- (2) 都道府県支部(各都道府県)
- (3) 地域障害者職業センター(各都道府県)
- (4) 職業能力開発促進センター、職業能力開発促進センター訓練センター(各道府県)
- (5) 職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校(北海道、青森県、宮城県、秋田県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、岐阜県、静岡県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、香川県、高知県、福岡県、鹿児島県、沖縄県)
- (6) 国立職業リハビリテーションセンター(埼玉県)
- (7) 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター(岡山県)
- (8) 職業能力開発総合大学校(東京都)

※ なお、すべての職種において全国の施設間で転勤があります。

※ 各施設の詳細については当機構ホームページ(<http://www.jeed.or.jp/location/index.html>)をご参照ください。

7) 勤 務 時 間

8:45~17:00(勤務場所によって若干異なる場合があります。)

8) 休 日・休 暇 等

完全週休2日制(土曜、日曜)、国民の祝日、年末年始(12月29日から1月3日)、年次有給休暇(年間20日)、特別休暇(夏季、結婚、忌引等)、育児休業制度、介護休業制度 等

9) 福 利 厚 生

各種社会保険(健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険)、財形貯蓄制度等

10) 研 修 制 度

新規採用職員研修、障害者職業カウンセラー職研修、職業能力開発職研修 等 各種研修あり。

<p>【新規採用職員研修(全職種共通)】</p> <p>機構職員として新たに採用された方は、機構職員としての自覚と責任を認識し、必要な基礎的知識を習得するために、入構後約1週間、全職種共通で実施する研修があります。</p>
<p>【障害者職業カウンセラー職研修】</p> <p>障害者職業カウンセラー職の方は、障害者の雇用支援に必要な専門的知識と技能を修得するために、入構後最初の1年間は「障害者職業カウンセラー補」として機構本部での集合研修と地域障害者職業センターにおける実地講習を組み合わせた「厚生労働大臣指定講習(専門第一期研修)」があります。</p>
<p>【職業能力開発職研修】</p> <p>職業能力開発職の方は、採用後に職業訓練指導員免許取得及び職業訓練指導員として必要な能力を習得するために、職業能力開発総合大学校の指導員養成研修(最長2年間)があります。</p> <p>なお、指導員養成研修とは別に修士の学位取得が可能な修士コースもあります。(ただし、修士コースは、受講希望者を対象に別途実施される選考試験に合格した方が対象となります。また、修士コースの受講経費等は自己負担となります。)</p>

11) 試 用 期 間

採用の日から6カ月間(試用期間中も待遇は変わりません。)

3 応募要領

1) 応募書類

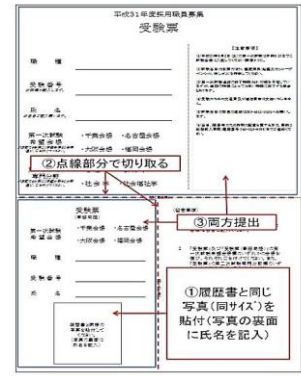
【職種共通】

(1) **履歴書・自己紹介書**（当機構指定の用紙:当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。それぞれをA4用紙片面印刷にて作成ください。履歴書には写真1枚貼付）

(2) ①**受験票**（当機構指定の用紙：当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。）

②受験票（事務局控）には、履歴書に貼付した写真と同様のもの（同サイズ）を指定する場所に貼付してください（写真裏面には必ず氏名を記入）。

③受験票及び受験票（事務局控）は点線部分で切り取り、両方提出してください。



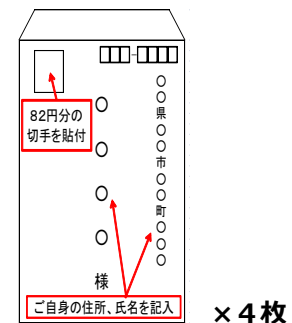
(3) **成績証明書**（原本）

(4) **卒業（見込）証明書**（原本）

※応募締切日までに間に合わない場合は、提出予定日をお知らせください。（応募書類にメモを同封）

(5) **返送用封筒4枚**（長形3号（三つ折りA4用紙が入るサイズ（タテ235×ヨコ120mm）です。）/宛名欄にそれぞれご自身の住所、氏名を記入し、82円切手を貼付してください。）

※ご自身の氏名の下には「様」と記入してください。



(6) 職歴のある方は**職務経歴書**（当機構指定の用紙:当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。）

※ 大学院修了（見込）者は大学院の成績・修了（見込）証明書に加え、大学の成績・卒業証明書も併せて提出してください。また、職業能力開発職を希望する方で職業能力開発総合大学校を卒業した方は、最終学歴であるかどうかにかかわらず、当該大学校の成績証明書及び卒業証明書も提出してください。

※ 応募書類は、原則返却いたしませんので、ご了承下さい。また、提出していただいた個人情報は、当機構の採用活動及び採用後の雇用管理情報以外の目的に使用することはありません（採用に至らなかった方の個人情報は、採用選考終了後、情報漏洩のないよう適切な方法で破棄します）。

【事務職（併願者を除く）】

(7) **事務職**を希望する方は作文があります。**原稿用紙**（当機構指定の用紙：当機構ホームページよりダウンロードしてA4用紙両面印刷によりご使用ください。）に下記テーマの内容に沿って記述したもの（800字以内）を同封してください。

「テーマ」 「当機構の事務職に採用される場合に、あなたのこれまでの経験を踏まえ、当機構の組織人としてどのような面で貢献していきたいと考えているか。」

※ 併願者は、障害者職業カウンセラー職の試験を受験することから、作文の提出は不要です。

【職業能力開発職のみ】

- (8) 職業能力開発職を希望する方は、成績証明書と併せて大学での履修内容（専門学科）に関する**シラバス**
- (9) 職業能力開発職を希望する方は、履歴書の障害者職業訓練職に対する興味・関心の有無を記載してください。
- (10) 職業能力開発職を希望する方は作文があります。**原稿用紙**（当機構指定の用紙：当機構ホームページよりダウンロードしてA4用紙両面印刷によりご使用ください。）に下記テーマの内容に沿って記述したもの（800字以内）を同封してください。
 «テーマ»「職業訓練指導員になるにあたり、あなたの長所と短所は何か。また、その長所を訓練指導にどのように活かし、短所をどのように補うのか。」

※ 上記(8)の方について、提出するシラバス（専門学科のみ）は、成績証明書に記載された科目順に並べて右上にページ連番を記入した上で、所定の表紙（当機構ホームページよりダウンロード）を付けてください。インターネットで確認できる場合でも必ず印刷して郵送してください。

（シラバスとは、講義名、講義の目的、講義内容、取得単位数等の情報が記載された学習計画のこと。）

2) 提出先

〒261-8558 千葉市美浜区若葉3丁目1番2号
 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 総務部人事課人事第二係へ送付（親展）

※ 封筒に「応募書類在中」と朱書きして下さい。

3) 応募締切日

平成30年4月25日（水）通信日付印（消印）有効

4) 受験票の送付

平成30年5月20日頃までにはご提出いただいた受験票を返送いたします。

4 採用説明会

日時・場所

会場	日時・場所
千葉会場	平成30年3月23日（金） ①10:00～12:00／②14:00～16:00 障害者職業総合センター 千葉市美浜区若葉3-1-3 TEL.043-297-9000
	平成30年4月21日（土） ①10:00～12:00／②14:00～16:00 コングレスクエア日本橋 中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル2階 TEL.03-3275-2090

※ 千葉会場及び東京会場の採用説明会の内容は①②共に同様のものとなります。

※ 説明会の出席を希望される方は、[就職情報サイト](#)（マイナビ、リクナビ、キャリアタス就活のいずれか）から事前予約を行っていただきます（既卒で登録することができない方等は、総務部人事課E-MAIL:saiyou@jeed.or.jpに、氏名、希望会場、希望日時（千葉、大阪及び東京会場のみ）を記載してお問い合わせ下さい）。

予約は3月1日から可能です。詳しくは、各就職情報サイトをご参照ください。

※ 説明会では当機構の職員から各職種毎の業務内容等についてご説明させていただきますので、お時間の許す限りご参加いただきますようお願いいたします。

なお、本説明会は皆さまに今後の就職活動を行う上での参考として、当機構についてご理解いただくためのものです。本説明会への参加の有無が採用選考のプロセス等に影響するものではありません。

※ 身体の障害等があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、説明会参加や受験の際に何らかの配慮を希望される方は事前にご連絡ください。

5 施設見学

業務内容について理解を深めていただくことを目的として、希望者に対して、施設訪問の機会を設けております。

期間

平成30年3月8日（木）から平成30年6月20日（水）まで

予約方法

見学を希望したい日の1週間前までに、以下の対象施設に連絡し、訪問日時を調整の上、予約してください。

対象施設

<事務職及び職業能力開発職>

全国の職業能力開発施設（都道府県支部、職業能力開発促進センター、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校及び職業能力開発総合大学校）

<障害者職業カウンセラー職>

全国の地域障害者職業センター、国立職業リハビリテーションセンター及び国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

※各施設の所在地の詳細については当機構HPをご参照ください。

(<http://www.jeed.or.jp/location/index.html>)

6 選考方法

1) 第一次試験

【事務職及び職業能力開発職】

内 容 書類審査及び基礎能力試験
 基礎能力試験は、当機構が指定する期間内に指定するWebサイトにて受験していただきます。なお、受験にはインターネットに接続できるパソコン環境をご準備ください。
 詳細につきましては、受験票返送時に併せて通知します。

【障害者職業カウンセラー職及び併願者】

内 容 基礎能力試験、小論文試験及び面接試験
 基礎能力試験（マークシート方式）
 小論文試験（800字以内）
 面接試験

日 時 平成30年6月2日（土）9：30～18:00（終了予定）

※ 受験者により終了時間は異なります。

会 場	場 所
千葉会場	障害者職業総合センター 千葉市美浜区若葉3-1-3 TEL.043-297-9000
名古屋会場	オフィスパーク名駅プレミアホール&会議室 名古屋市中村区名駅4-5-27 TEL.052-485-9410 大一名駅ビル4階
大阪会場	TKP大阪難波カンファレンスセンター 大阪市中央区心斎橋筋2-4-9 TEL.06-4400-0235 戎橋ビル6階
福岡会場	天神チクモビル 福岡市中央区天神3丁目10-27 TEL.092-715-3250

合 否 通 知 合否にかかわらず、受験者全員に通知します（平成30年6月20日頃までに通知いたします）。

2) 第二次試験

内 容 (1) 障害者職業カウンセラー職、併願者、職業能力開発職
 専門試験及び面接試験
 ※ 職業能力開発職は面接試験に「説明力確認」を含みます。指定する内容について説明をしていただき、プレゼンテーション能力を確認させていただきます。

(2) 事務職
 面接試験

日 時 (1) 障害者職業カウンセラー職、併願者、職業能力開発職
 専門試験、面接試験：平成30年6月30日（土）9:30から平成30年7月1日（日）18:00（終了予定）までの当機構が指定する日時

(2) 事務職
 面接試験：平成30年6月30日（土）又は平成30年7月1日（日）のいずれか当機構が指定する日時

※ 詳細は、第一次試験合格者あて通知します。

場 所 [障害者職業総合センター](#)
 千葉市美浜区若葉3-1-3 TEL.043-297-9000
[高度訓練センター](#)
 千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL.043-213-6000

専 門 試 験

(1) 障害者職業カウンセラー職及び併願者

心理学、教育学、社会学、社会福祉学の4つの専門分野のうちから応募の際に、一つ選択してください。

専門分野	出 題 領 域
心理学	①一般心理学（認知、学習、知能、発達、心理学史等） ②応用心理学（教育心理学、産業心理学、臨床心理学） ③調査・研究法、（心理学のための）統計学
教育学	①教育学概論（発達、教育方法、生涯学習等を含む。） ②障害者教育（特別支援教育） ③教育史（日本・外国）、 ④教育行政（制度、法規を含む。）
社会学	①社会学概論（家族、福祉、文化などの分野に関する社会学） ②社会学理論・社会学史（社会心理学を含む。） ③社会調査論・計量社会学
社会福祉学	①現代社会と福祉（高齢者福祉、低所得者福祉を含む。） ②相談援助の基盤と専門職、相談援助の理論と方法 ③地域福祉の理論と方法 ④障害者に対する支援と障害者自立支援制度、就労支援サービス

※[障害者職業カウンセラー職の専門試験について（参考）](#)

(2) 職業能力開発職

応募職種に応じた「専門学科試験」並びに「ものづくり適性検査」を行います。

3) 第三次試験
(予定)

内 容

面接試験

日 時

平成30年7月23日（月）から7月26日（木）のいずれか当機構が指定する日時

※ 詳細は、第二次試験合格者あて通知します。

場 所

[高度訓練センター](#)

千葉市美浜区若葉3-1-2

TEL.043-213-6000

4) 留意事項

- ・ 応募者多数の場合は、第一次試験の前に書類選考をさせていただく場合があります。
- ・ 受験等に要する交通費、宿泊費等は自己負担となります。

7 問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 <http://www.jeed.or.jp>

〒261-8558 千葉市美浜区若葉3-1-2

【障害者職業カウンセラー職、事務職及び併願者のご応募について】

総務部人事課人事第二係 TEL.043-213-6098

【職業能力開発職のご応募について】

総務部人事課人事第五係 TEL.043-213-6129

【以下、職種共通】

FAX.043-213-6808

E-mail saiyou@jeed.or.jp